

令和 7 年度 事業計画書

事業局課	下水道河川局	経理課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	9
歳出予算科目	下水道事業会計収益的支出	1 款	1 項	6 目	政策番号	施策番号	
事業名称	水道事業会計繰出金						

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				
		国	県	その他	企業債	下水道使用料等
令和7年度	5,200,000					5,200,000
補助事業 単独事業						0
令和6年度	5,200,000					5,200,000
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出	令和4年度		令和5年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
	事業費	4,900,000	5,000,000			5,200,000	5,200,000	5,200,000	5,200,000	5,200,000
企業債+下水道使用料等	4,900,000	5,000,000			5,200,000	5,200,000	5,200,000	5,200,000	5,200,000	
決算	4,900,000	5,000,000								
企業債+下水道使用料等	4,900,000	5,000,000								

事業概要 (アクティビティ)	横浜市下水道条例に規定する水道汚水による下水道使用に伴う下水道使用料の算定及び徴収並びに下水道使用料の過誤納金の選付に関する事務を、水道事業管理者に委任することに伴う負担金支出								
事業指標① (アウトプット)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	
下水道使用料収入 (税込)	単位	目標	61,138,122	60,074,020	59,899,427	60,445,890	60,445,890	60,445,890	60,445,890
	千円	実績	58,721,227	59,023,071					
事業指標② (アウトカム)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	
	単位	目標							
		実績							
事業目的	水道汚水に係る下水道使用料徴収事務等を、水道事業管理者に委任することにより能率的な事業遂行を図る。								
背景・課題	料金の徴収形態を同一とする二つの事業体が、同一の利用者に対して、各々、独自に徴収業務を行うことは不経済であり、経費節減及び効率的な事業執行を図るため、水道事業管理者に事務の一部を委任している。								
根拠法令・方針決裁等	地方自治法、下水道使用料の徴収等を水道事業管理者に委任する規則、下水道使用料の徴収等を水道事業管理者に委任する規則に基づく水道局の事務取扱いについての協議書								
根拠・データ等	令和5年度下水道徴収費決算データ等								
事業スケジュール	通年								
事業開始年度	昭和43年度								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	7年度	6年度	差引(増減)	増減説明
	①	水道事業会計繰出金	5,200,000	5,200,000	0
②				0	
③				0	
④				0	
⑤				0	
⑥				0	
⑦				0	
⑧				0	
⑨				0	
⑩				0	
	細事業合計	5,200,000	5,200,000	0	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	係長	下水道使用料担当
	成松 利宣	箕輪 雄吉	茂木 満里奈